FREE TEMPLATE

訃報のお知らせの例文集

遺族が出す側の文面 10件

メール・LINE・会社（勤務先）・家族葬で参列を辞退するとき・葬儀後のはがき（死亡通知）

ふれあいの丘（生前整理支援センター）｜登録不要・無料｜出典の確認日 2026年10月22日

目次

2ページ	メール（M1・M2）／LINE・メッセージ（L1・L2）
3ページ	会社（勤務先）への連絡（W1・W2）／家族葬で参列を辞退するとき（K1・K2）
4ページ	葬儀後に知らせるはがき（死亡通知）（H1・H2）／避けたい言葉
5ページ	出典と確認日・あわせて使える無料の様式

使い方

1. 知らせる相手と手段（メール・LINE・会社・はがき）に近い例文を選びます。
2. ○○を名前・続柄・日付・斎場の名前に置き換えます。決まっていないことは「決まりしだいお知らせします」と書きます。
3. 薄い字の「（～場合）」は説明書きです。当てはまらなければ行ごと消します。
4. メール・LINEはWord版から文面をコピーして貼り付けられます。はがきは書き写すか、印刷してお使いください。

書き方メモ（業界団体などの説明）

1. **伝える項目**：故人の氏名、亡くなった日時、葬儀の日程・場所・形式、喪主の氏名と連絡先、辞退するもの（香典・供花・弔電など）。死因は必ずしも伝える必要はなく「病気で」などにとどめてもよい、と全葬連は説明しています。
2. **知らせる時期**：親族や親しい友人・知人にはできるだけ早く、勤務先・仕事関係者には葬儀の日程や形式が決まってから連絡するのが一般的、と全葬連は説明しています。
3. **誰の名前で**：葬儀の通知状は喪主の名で通知する、と全互協は説明しています。
4. **メールの形**：件名は【訃報】から始めて故人の氏名と続柄を書く、時候の挨拶は省く、返信は不要と添える、句読点は一般的に使わない、と全葬連は説明しています（理由は諸説あるとしています）。
5. **SNS・LINE**：SNSでの訃報連絡は基本的にマナー違反とされているとし、使う場合は不特定多数が見る投稿ではなく個別にメッセージを送るよう、全葬連は説明しています。
6. **会社への連絡**：社内規定に従い、一般的には上司や人事担当者を通じて連絡するのが適切、と全葬連は説明しています。休暇の日数は就業規則で決まります（厚生労働省のモデル就業規則）。
7. **辞退するとき**：香典・供花などを辞退する場合はその旨を明記しておくと相手が迷わずに済む、と郵便局のプリントサービス（日本郵便運営）のコラムは説明しています。
8. **葬儀後のはがき**：家族葬のあとの挨拶状は葬儀後2週間から四十九日法要を終えた頃までが目安で一般的、と同じコラムは説明しています。

出典：全葬連（全日本葬祭業協同組合連合会）お葬式お役立ち辞典「訃報連絡のマナーと文例集」、全互協（全日本冠婚葬祭互助協会）「葬儀までに決めておきたいことは？」、郵便局のプリントサービス（日本郵便株式会社運営）のコラム、厚生労働省「モデル就業規則」ほか（2026年10月22日確認・URLは5ページ目）。訃報の文面を定めた公的な決まりは、当サイトが確認した範囲では見当たりませんでした。ここに挙げたのは出典で説明されている目安です。

発行：生前整理支援センター ふれあいの丘（株式会社Kogera） www.fureaino-oka.com/sogi/fuhou-bunrei

例文は当サイトの書き下ろしです。個人利用の範囲で自由に印刷・複製・編集いただけます。

○○は名前・続柄・日付に置き換えてください。薄い字の「（～場合）」は選び方の説明書きです。書き換えて使いたい方は、同じページからWord版をダウンロードできます。

訃報のお知らせの例文集

メール2・LINE/メッセージ2・会社2・家族葬で辞退2・葬儀後のはがき2(計10文例)｜登録不要・無料・2026年版

メール

M1 親族・故人の友人へ(通夜・葬儀の日程が決まったあと)

件名:【訃報】父 ○○○○のこと(長男 ○○より)

○○様

突然のお知らせで失礼いたします　○○○○の長男の○○です

父 ○○○○が ○月○日に ○○歳で亡くなりました

父が皆様から受けたご厚情に 家族一同 深く感謝しております

通夜と葬儀は 次のとおり行います

通夜：○月○日（○）○時から

葬儀・告別式：○月○日（○）○時から

場所：○○斎場（○○県○○市○○町○-○）

喪主：○○○○（長男）

（香典などを辞退する場合）恐れ入りますが ご香典・ご供花・ご弔電は辞退させていただきます

取り急ぎ メールにてお知らせいたします　ご返信のお気遣いはなさいませんように

○○○○（長男）

- 全葬連は、訃報のメールの件名を【訃報】から始め、故人の氏名と続柄を書くと説明しています。
- 句読点の代わりに空白で区切っています。全葬連は、訃報のメールでは句読点を一般的に使わないと説明しています(理由は諸説あるとしています)。
- 亡くなった理由は書いていません。全葬連は、死因は必ずしも伝える必要はなく「病気で」などにとどめてもよいと説明しています。

M2 故人の友人・知人へ(日程が決まる前の第一報)

件名:○○○○(母)のことでお知らせです(長女 ○○)

○○様

○○○○の長女の○○と申します　母がいつもお世話になっておりました

母 ○○○○は ○月○日 ○○歳で息を引き取りました

（思い出を添える場合）○○様との○○の時間を 母はいつも楽しみにしておりました

通夜と葬儀の日程は 決まりしだいお知らせいたします

（ほかの方への連絡をお願いする場合）○○の会の皆様には ○○様からお伝えいただけますと幸いです

お忙しいところ恐縮ですが よろしくお願い申し上げます

○○○○（長女）

- 全葬連は、親族や親しい友人・知人にはできるだけ早く、故人が「すぐに知らせてほしい」と言っていた人にもできるだけ早く連絡するよう勧めています。日程が決まる前の第一報として使えます。
- 薄い字の「(～場合)」は選び方の説明書きです。当てはまらなければ行ごと削除してください。

LINE・メッセージ(1人ずつ個別に送る)

L1 親しい親族・友人へ個別に(第一報)

○○さん、急な連絡でごめんなさい。
今朝、父が亡くなりました。○○歳でした。
通夜と葬儀の日程は、決まったら知らせます。
バタバタしているので、返事はしなくて大丈夫です。

- グループや公開の投稿ではなく、1人ずつ個別に送る形にしています。全葬連は、SNSでの訃報連絡は基本的にマナー違反とされているとし、使う場合は不特定多数が見る投稿ではなく個別にメッセージを送るよう説明しています。
- 読みやすさを優先して句読点を使っています(当サイトの判断)。

L2 故人の友人の代表の方へ(ほかの方への連絡をお願いする)

○○様、○○○○の娘の○○です。突然のご連絡で失礼いたします。
○月○日、母が亡くなりました。長いあいだ母と仲良くしてくださり、家族も感謝しております。
葬儀は○月○日（○）○時から、○○斎場で行います。
母が親しくしていた○○の会の皆様に、○○様からお伝えいただけないでしょうか。
お手間を取らせてしまいますが、どうかお願いいたします。

- 故人の交友関係を家族がすべて知っているとは限りません。代表の方にお願いする形は当サイトの提案です。
- 誰に知らせるかを事前に書き出しておくと、この連絡が楽になります(訃報連絡リストのページ)。

訃報のお知らせの例文集

メール2・LINE/メッセージ2・会社2・家族葬で辞退2・葬儀後のはがき2（計10文例）｜登録不要・無料・2026年版

会社（勤務先）への連絡

W1 亡くなった本人の勤務先へ（家族から上司・総務へ）

件名：〇〇部 〇〇〇〇の家族です（訃報のお知らせ）

〇〇株式会社　〇〇部　〇〇様

いつも夫の〇〇〇〇がお世話になっております。妻の〇〇と申します。

夫〇〇〇〇が、〇月〇日に〇〇歳で亡くなりました。長年にわたり職場の皆様に支えていただいたことに、家族として深くお礼申し上げます。

通夜：〇月〇日（〇）〇時から／葬儀・告別式：〇月〇日（〇）〇時から

場所：〇〇斎場（〇〇県〇〇市）　喪主：〇〇〇〇（妻）

（家族葬で行う場合）葬儀は家族のみで行いますため、ご弔問・ご香典・ご供花・ご弔電は辞退させていただきます。

社内の皆様へのお知らせと、会社でのお手続きについて、どなたにご相談すればよいか、お教えください。

〇〇〇〇（妻）

- 全葬連は、会社関係者への連絡は社内規定に従い、一般的には上司や人事担当者を通じて連絡するのが適切と説明しています。
- 会社でのお手続きは会社ごとに違います。必要なものは勤務先に確かめてください。
- 会社あての連絡なので、読みやすさを優先して句読点を使っています（当サイトの判断）。

W2 自分の勤務先へ（社内への知らせ方をお願いする）

件名：父の訃報について（〇〇部 〇〇）

〇〇課長

〇〇部の〇〇です。私事で恐縮ですが、ご報告いたします。

〇月〇日に、父〇〇〇〇が〇〇歳で亡くなりました。

通夜は〇月〇日（〇）〇時から、葬儀・告別式は〇月〇日（〇）〇時から、〇〇斎場（〇〇県〇〇市）で行います。喪主は母の〇〇です。

（社内に知らせてよい場合）部署の皆様には、課長からお伝えくださいますようお願いします。

（香典などを辞退する場合）恐縮ですが、会社の皆様からのご香典・ご供花は辞退させていただきます。

（休暇の申請を別にする場合）休暇の申請は、別のメールでお送りします。私の担当分は〇〇さんが対応してくれます。

〇〇部　〇〇

- この例文では休暇の申請を別のメールにしています（当サイトの選び方）。訃報と休暇のお願いを1通にまとめる文例は、忌引き休暇のページにあります。忌引き休暇の日数は就業規則で決まります（厚生労働省のモデル就業規則）。
- 社内のどこまで知らせるかは、上司と相談して決めます（当サイトの提案）。

家族葬で参列を辞退するとき

K1 友人・知人へ、葬儀の前に知らせる（家族葬のため参列を辞退）

件名：【訃報】父 〇〇〇〇の葬儀について（長男 〇〇）

〇〇様

〇〇〇〇の長男の〇〇でございます

父 〇〇〇〇が 〇月〇日に 〇〇歳で亡くなりました

葬儀は 父の希望により 家族だけで執り行うことにいたしました

誠に勝手ながら ご参列はお控えいただければ幸いです

（香典なども辞退する場合）あわせて ご香典・ご供花・ご弔電も辞退させていただきます

長いあいだ父と親しくしていただいたことに 心よりお礼を申し上げます

〇〇〇〇（長男）

- 参列・香典・供花・弔電のうち、辞退するものだけを書きます。辞退するものをはっきり書いておくと、受け取った方が迷わずに済みます（郵便局のプリントサービスのコラムも、辞退する場合はその旨を明記するよう説明しています）。
- どこまでの方に参列をお願いするかは、故人の希望やご家族の考えで決めます（全互協の密葬の説明より）。

K2 町内会・ご近所へ（家族葬のため弔問を辞退）

〇〇町内会　会長　〇〇様

〇丁目の〇〇です。

母 〇〇〇〇が、〇月〇日に〇〇歳で亡くなりました。

母が望んでいたとおり、葬儀は家族だけで行います。

恐れ入りますが、ご弔問はご遠慮くださいますよう、皆様にお伝えいただけますと幸いです。

（香典なども辞退する場合）ご香典・ご供花も、辞退させていただきます。

ご近所の皆様には、母が長いあいだ温かく見守っていただきました。心より感謝いたします。

令和〇年〇月〇日　〇〇〇〇（長女）

- 全葬連は、近隣住民・地域の方々には葬儀の日程が決まってから、回覧板や掲示板などで知らせることが多いと説明しています。
- 町内会によって知らせ方の決まりがあることもあるので、会長さんに確かめてください（当サイトの提案）。

訃報のお知らせの例文集

メール2・LINE/メッセージ2・会社2・家族葬で辞退2・葬儀後のはがき2（計10文例）｜登録不要・無料・2026年版

葬儀後に知らせるはがき（死亡通知）

H1 葬儀を終えたあとに知らせる（基本）

父　〇〇〇〇が　〇月〇日に　〇〇歳で息を引き取りました
葬儀は　本人の願いに沿い　近親者だけで静かに済ませました
ご連絡が葬儀のあとになり　失礼をお詫びいたします
父が生前に皆様から受けたご厚誼に　家族として感謝を申し上げます
（辞退する場合）なお　ご香典・ご供花などのお心遣いは　辞退させていただきます

令和〇年〇月
〒〇〇〇-〇〇〇〇　〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇
喪主　〇〇〇〇（長男）

- 郵便局のプリントサービスのコラムは、家族葬のあとの挨拶状を送る時期を、葬儀後2週間から四十九日法要を終えた頃までが目安で一般的と説明しています。
- 差出人は喪主にしています。全互協は、葬儀の通知状は喪主の名で通知すると説明しています。
- 句読点の代わりに全角スペースで区切っています。

H2 故人の年賀状などで知った方へ（面識のない方へのお知らせ）

突然のお便りで失礼いたします
私は　〇〇〇〇の長女の〇〇と申します
母　〇〇〇〇は　〇月〇日に　〇〇歳で亡くなりました
母が大切にしていた年賀状から　〇〇様のお名前を知り　お便りを差し上げました
生前　母と親しくしていただきましたことに　深く感謝申し上げます
葬儀は家族のみで済ませましたので　どうかお気遣いなさいませんように

令和〇年〇月
〒〇〇〇-〇〇〇〇　〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇
〇〇〇〇（長女）

- 面識のない方へ送るので、最初に名乗り、お名前を知ったいきさつを添えています（当サイトの提案）。
- 11月・12月に送る場合は、年賀欠礼（喪中はがき）とあわせるかどうかも考えます。喪中はがきは、訃報を知らせることが目的ではないと郵便局のプリントサービスは説明しています。

避けたい言葉と、宗教がわからないとき

この文例集の例文は、相手やご家族の宗教がわからなくても使えるよう、特定の宗教の言葉を使わず「亡くなりました」「息を引き取りました」と書いています（当サイトの判断）。下の例は出典にある例示で、すべてを網羅した一覧ではありません。宗教・宗派ごとの言葉の使い分けは、菩提寺・神社・教会などに確かめてください。

重ね言葉・不吉な言葉（全葬連）
訃報連絡で避ける忌み言葉の例として「再び」「続いて」「度々」「重ね重ね」「4（死）」「消える」が挙げられています。

直接的な表現（日本郵便）
お悔やみのレタックス（弔電）で使わない言葉として、「死ぬ」「死亡」などの直接的な表現（逝去・永眠・他界・旅立つなどに言い換える）や「度々」「重ね重ね」「再度」「再び」「かえすがえすも」などが挙げられています（お悔やみを送る側への案内）。

「ご冥福」と浄土真宗（真宗大谷派）
真宗大谷派（東本願寺）は、弔電や弔辞の「ご冥福をお祈りします」「ご霊前に申しあげます」などの言葉は真宗の教えのうえからふさわしくないとしています。

出典(いずれも2026年10月22日確認)

訃報の文面や知らせ方を定めた法令や公的な決まりは、当サイトが確認した範囲では見当たりませんでした。書き方の説明は業界団体(全葬連・全互協)の解説と、日本郵便株式会社が運営する郵便局のプリントサービスのコラム・日本郵便の弔電の案内で、法令や公式のルールではありません。宗教の言葉は真宗大谷派の公式サイト、家族葬という言葉は国民生活センター、死亡届は法務省、忌引き休暇は厚生労働省の資料で確認しました。

- 全葬連(全日本葬祭業協同組合連合会)お葬式お役立ち辞典「訃報:誰に？いつ？どのように伝える？訃報連絡のマナーと文例集」(2025.03.24(更新:2026.01.16))
  https://www.zensoren.or.jp/dictionary/dictionary26/
- 全互協(一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会)「葬儀までに決めておきたいことは？」
  https://www.zengokyo.or.jp/manner/funeral/funeral09.php
- 全互協「無宗教葬と密葬の進め方は？」
  https://www.zengokyo.or.jp/manner/funeral/funeral38.php
- 国民生活センター 報道発表資料「依然として多い葬儀サービスの料金トラブル−『家族葬だから安い』と思っていませんか？−」(PDF)(令和8年6月3日)
  https://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20260603_2.pdf
- 郵便局のプリントサービス コラム「【そのまま使える】家族葬の挨拶状の例文集｜書き方から送り方まで郵便局が解説」(2026.09.16)
  https://print.shop.post.japanpost.jp/feature-aisatsu/article3001
- 郵便局のプリントサービス「喪中はがき印刷」(喪中はがきの豆知識・マナー)
  https://print.shop.post.japanpost.jp/mochu
- 郵便局のプリントサービス「サイト運営会社」
  https://print.shop.post.japanpost.jp/company
- 日本郵便 Webレタックス「弔電・弔事のマナー(お悔やみ)Q&A」
  https://www.post.japanpost.jp/service/send/domestic/web/webletax/manner-choji.html
- 真宗大谷派(東本願寺)「葬儀・法事・お墓のこと」(弔電・弔辞)
  https://www.higashihonganji.or.jp/teachings/sogi-hoji-ohaka/
- 法務省「死亡届」(行政手続の案内・戸籍関係手続)
  https://www.moj.go.jp/ONLINE/FAMILYREGISTER/5-4.html
- 厚生労働省「モデル就業規則(令和7年12月)」(PDF)(令和7年12月版)
  https://www.mhlw.go.jp/content/001620507.pdf

あわせて使える無料の様式(ふれあいの丘)

- 誰に知らせるかを一覧に:訃報連絡リストのテンプレート
  www.fureaino-oka.com/ending-note/fuhou-renraku-list
- 訃報を受け取った側の言葉:お悔やみの言葉の文例集
  www.fureaino-oka.com/sogi/okuyami
- 葬儀の前後にやること:葬儀の流れチェックリスト
  www.fureaino-oka.com/sogi/nagare-checklist
- 死亡の事実を知った日から7日以内(法務省):死亡届の書き方と提出チェックリスト
  www.fureaino-oka.com/sogi/shibou-todoke